

令和2年佐久市議会第2回定例会 一般質問通告書

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
1	三 石 義 文	<p>1 新型コロナウイルス感染症対応について (1) 令和元年東日本台風災害を受けて見直した職員災害対応マニュアルの中に新型コロナウイルス感染症対策は位置付けられているのか (2) 避難場所における感染予防について ア 佐久市地域防災計画での見直しは イ 避難場所の確保と運営について ウ 避難時の感染症防止策の周知について</p> <p>2 第2期佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略に新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響について (1) 医療・健康の強みの認知話題化策の推進は (2) 外国人観光客の誘客推進の方向性は (3) 関係人口創出、交流人口創出施策への影響は (4) 第二次佐久市総合計画後期基本計画にも反映されるのか</p>
2	和 嶋 美 和 子	<p>1 小中学校休校中の対応と今後の課題について (1) 児童館での受入れについて (2) 学習について ア 現状について イ 学力の格差について (3) ネット依存の状況について (4) 家庭内暴力や虐待の状況について (5) 不登校について</p> <p>2 自殺対策について (1) 現状と今後の課題について</p>
3	土 屋 俊 重	<p>1 新型コロナウイルス感染症に関連した人権侵害について (1) 浅間病院の現状について ア 医療従事者に対する誹謗中傷について イ 対応について (2) 市内の医療機関の現状について ア 市内にある医療機関に勤務する医療従事者への誹謗中傷について イ 対応について (3) 市内にある保育所及び幼稚園の現状について ア 保育所及び幼稚園の状況について イ 対応について</p> <p>2 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する条例について (1) 条例改正について</p> <p>3 児童館における新型コロナウイルス感染症防止対策について (1) これまでの対応状況と今後の対策について</p>
4	大 塚 雄 一	<p>1 佐久市のリモート学習について (1) 佐久市でのリモート学習の開始について ア 開始時について イ 小中学校同時なのか (2) 機材について ア ノート型パソコンなのかタブレット端末機なのか</p>

質問 順位	質問者	質問要旨
		<p>イ 機材は、レンタルなのか個々に購入なのか ウ 購入時の補助金はあるのか</p> <p>(3) 家庭内のリモート学習について ア 佐久市内全ての自宅でリモート学習は可能か イ ネット環境が整っていない家庭の対応について</p> <p>(4) リモート学習の方法について ア 誰がどのような方法で指導するのか イ 後で学習内容を再度見られるのか</p> <p>2 佐久市内の水田農業について (1) 過去3年間の水稲作付面積の推移について (2) 昨年の台風で被災した水田の自力災害復旧について ア 現在の被害箇所数と復旧が完了した箇所数について イ 今後の対応について (3) 佐久市の水田農業存続への対策について</p>
5	江本信彦	<p>1 教育ICTの学校導入について (1) GIGAスクール構想について (2) 佐久市における教育の情報化の現状について (3) GIGAスクール構想を受けての整備について ア 高速大容量の校内通信ネットワークの整備について イ 小中学校における一人1台の学習端末について ウ ICT活用教育アドバイザーについて エ ICT支援員について (4) ICT端末を活用した家庭学習のための環境整備について ア 児童生徒の家庭におけるICT環境の把握について イ 経済的理由等でICT環境を整備できない家庭に対する支援について (5) EdTech導入補助金について (6) ICT教育整備、導入に当たっての庁内連携について</p>
6	小林歳春	<p>1 災害発生時の避難所等の感染防止対策について (1) 新型コロナウイルス感染症に対応した災害時の避難体制について ア 分散型避難について (2) 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルの策定について ア 避難所での感染症予防対策について イ 教室を活用した感染症拡大防止対策について ウ 避難所運営訓練の実施について (3) 新型コロナウイルス感染症に対応した備蓄の現状について ア 物資や資材の整備状況と強化について イ 段ボールベッドの備蓄について</p> <p>2 ごみ処理の現状とごみ減量アドバイザーについて (1) 新型コロナウイルス感染症による影響について ア 不要不急の外出自粛によるごみ搬入量の変化について</p>

質問 順位	質問者	質問要旨
		イ 資源B布回収の現状と見通しについて (2) ごみ減量アドバイザーについて
7	清水 秀 三 郎	1 新型コロナウイルス感染症に関わる市内事業者への市独自の給付金交付について (1) 39サポート佐久市商工業支援給付金の現況について ア 39サポート佐久市商工業支援給付金の対象事業者数について イ 現在の申請状況について ウ 国・県からの休業要請等から漏れている事業者への支援策について (2) 市独自の継続的な給付金について ア 市独自の継続的な給付金支給の判断及びタイミングについて 2 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う市内の雇用状況について (1) 現在の状況について (2) ホテル一萬里の事業停止に伴い解雇された従業員に対する市の支援策について (3) ホテル一萬里の事業停止に伴い失われた市内最大のコンベンション機能及び市内宿泊定員数減少について 3 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い実施された市内小中学校の臨時休校について (1) 臨時休校期間を補う今後の教育委員会の方針について ア 授業数及び行事の確保について イ 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い混乱した社会を経験した上での生きる力を育む教育について
8	吉 岡 徹	1 「佐久バルーンフェスティバル」をCO₂排出量実質ゼロのイベントとし、持続可能なものとしていくために (1) 過去3年間のフェスティバル実施概要と来場者数について ア 参加チーム数と参加バルーン数について イ 来場車両数と来場者数について (2) 過去3年間のフェスティバルの経済効果について ア 経済効果を計る指標について イ 効果額について (3) バルーン1機のフライトに要する燃料(LPガス)消費量とそれに伴うCO ₂ 排出量について (4) 昨年のフェスティバルにおける計9回のタスク(競技)でのLPガスの総使用量とCO ₂ の総排出量について (5) フェスティバルにおけるCO ₂ 排出の現状に対する市の考えについて (6) J-クレジット活用によるカーボン・オフセットの導入について (7) 「気候非常事態宣言」について

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
9	小 林 松 子	<p>1 国保について</p> <p>(1) 傷病手当金は自営業者も対象になるように拡大できないか</p> <p>(2) 国保加入者（世帯）の所得分布と国保税滞納世帯の所得分布の状況について</p> <p>(3) 財政健全化計画の最終年度に当たり、どう分析し評価するか ア 基金が15億円も積み立てられたことについて イ 国保税を平成27年度に引き上げたところへ、平成29年度にも引き上げたことについて ウ 新型コロナウイルスなどの感染症が拡大した場合は、一般会計からの基準外繰入れの対象となるか</p> <p>(4) コロナ禍の下で、国保税の引下げを検討できないか ア 15億円の基金を国保加入者に還元する意味で、引下げの検討をできないか イ 高い国保税の要因の一つである「均等割」の金額に見合う何らかの支援はできないか</p> <p>2 米軍機の低空飛行問題について</p> <p>(1) この間、市に寄せられた米軍機の低空飛行の目撃件数と苦情の内容、市長の所感について</p> <p>(2) 昨年10月1日に、長野県知事、長野県市長会会長、長野県町村会会長の連名で、外務大臣と防衛大臣へ米軍機の低空飛行訓練等について要請した内容と市長の所見について</p> <p>(3) 県としっかり協議しながら、米軍の危険な低空飛行訓練をやめさせてほしいと思うが、市としては何ができるか</p>
10	塩 川 浩 志	<p>1 誰も取り残さない新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <p>(1) 生活困窮者の早期把握と福祉的対応について ア 新型コロナによる困窮者の現状について イ 市の各部署間や関係機関との連携について</p> <p>(2) 生活保護申請への柔軟な対応について ア 生活保護申請の現状と今後の見通しについて イ 自動車、店舗、事業用資産の保有について ウ 緊急事態宣言の解除を受けた対応方針について</p> <p>(3) 学校教育について ア 休校中の家庭学習による「格差」の認識と、その解消策について イ 感染者に対する偏見や差別を防ぐ指導について</p> <p>(4) 事業者支援について ア 国や県、市の既存の支援策の対象とならない事業者の支援について</p> <p>(5) 市民への支援情報の周知の在り方について ア 紙媒体による周知の課題と今後の対応について イ 当初の相談を一括で受ける対応窓口の設置について</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
11	高 柳 博 行	<p>1 生活系ごみについて</p> <p>(1) ごみ収集事業者の新型コロナウイルス感染防止について</p> <p>(2) 市民が抱えているごみ処理問題について</p> <p>ア ごみ分別冊子の発行について</p> <p>イ スプレー缶等の出し方について</p> <p>ウ 粗大ごみの回収について</p> <p>(3) ごみから学ぶ環境学習について</p> <p>2 災害時の情報伝達手段について</p> <p>(1) 防災行政無線テレホンサービスについて</p>
12	柳 澤 眞 生	<p>1 コロナ禍の現状と今後の市民生活について</p> <p>(1) 公立学校のコロナ対応について</p> <p>ア これまでの一斉休校の判断基準について</p> <p>イ 再開した学校運営の課題について</p> <p>ウ 子ども、保護者、現場教師に寄り添った計画と運営を</p> <p>(2) 介護、福祉関連についてどう把握しているか</p> <p>ア 入所介護施設等の感染防止に向けた対応について</p> <p>2 防災、減災体制について</p> <p>(1) 千曲川水系の防災、減災対策について</p> <p>ア 県の浸水想定区域に対応するハザードマップの作成について</p> <p>イ 市内一級河川のハザードマップはつくられるのか</p> <p>(2) 千曲川の遊水地計画について</p> <p>3 令和元年東日本台風被害の復旧工事について</p> <p>(1) 一級河川の今後の復旧見通しについて</p> <p>(2) 農業用水路における災害復旧の進捗状況について</p>
13	土 屋 啓 子	<p>1 台風災害の復旧と対策について</p> <p>(1) しゅんせつ工事の進捗状況について</p> <p>(2) 下水道施設の復旧状況及び災害時のトイレ対策について</p> <p>ア 下水道施設の復旧状況について</p> <p>イ 災害時におけるトイレ対策について</p> <p>2 地域連携と地区防災マップの作成について</p> <p>(1) 地域連携について</p> <p>ア 「佐久市消防団『さくの絆』作戦」の取り組みについて</p> <p>イ 昨年の台風における被災箇所の地域内での情報共有について</p> <p>ウ 支援が必要な方たちの地域内での把握方法と避難誘導について</p> <p>(2) 地区防災マップの作成について</p>
14	内 藤 祐 子	<p>1 新型コロナウイルス感染症からの課題</p> <p>(1) 生活困窮者支援、とりわけ就学援助について</p> <p>ア 急激に収入が減少した子育て世帯への対応はどのようにしているか</p> <p>イ 休校中の給食費の扱いについての文科省通達対応は</p>

質問 順位	質問者	質問要旨
		<p>(2) 3密を避け、身体的距離の確保を日常とするために ア 小中学校を20人学級の方へ</p> <p>(3) この機に学校給食費の無料化を</p> <p>2 平尾山・パラダをめぐる諸課題について</p> <p>(1) 第三セクター佐久平尾山開発株式会社の筆頭株主檜山工業株式会社の株式譲渡について ア 指定管理者としての佐久平尾山開発株式会社の筆頭株主が変わったことに対する所感について イ 今後のモニタリングについて</p> <p>(2) 株式譲渡先の企業について ア 報道では譲渡先は「クロスプロジェクトグループのグループ会社のジャパンリゾート」とあったが、市としての認識は</p> <p>(3) 北パラダについて ア 現在の運営形態、市との関係について イ 賃貸借料金の変更の理由について</p> <p>(4) 第三セクターについて ア そのそもその目的と現在の評価は イ スキー事業の見通しについて</p>
15	関本功	<p>1 行政改革について</p> <p>(1) 行政改革に向けた取り組みの現状について (2) 課題と今後の方向性について</p> <p>2 令和元年東日本台風の復旧状況について</p> <p>(1) 一級河川の復旧状況について ア 工事の発注状況について イ 未実施箇所の洪水による災害対策について ウ 今後の課題について</p> <p>(2) 市道の復旧状況について ア 工事の発注状況について イ 河川災害による市道の通行止め対策について ウ 今後の課題について</p> <p>(3) 農地の復旧状況について ア 復旧の完了箇所数について イ 河川災害の未実施箇所の復旧について ウ 今後の課題について</p> <p>3 市民向けの公民館講座やスポーツ教室等の今後の実施について</p>
16	柳澤潔	<p>1 2040年問題について</p> <p>(1) 人口減少対策について ア 佐久市における婚姻届出件数及び出生者数の推移について イ 成婚者への経済的支援について</p> <p>(2) 東京圏一極集中への対策について ア 進学等による若い世代の社会動態について イ Uターン推進のための職業ミスマッチ解消対策はどのようなものか</p> <p>2 佐久臼田インター工業団地の募集業種について</p> <p>(1) 募集業種に木質バイオマス発電業が含まれないのはなぜか。また、地域に根ざした産業として、同業種を含めることができないか</p>

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
17	中 條 壽 一	1 千曲川の復旧工事について (1) 中州に堆積した土砂、巨石、流木、護床ブロックの撤去について 2 県営土地改良事業について (1) 香坂ダムの改修工事計画の進捗状況について 3 佐久大学の新学部の設置について (1) 佐久大学の新学部の概要について (2) 佐久大学の新学部の設置に対する期待について 4 再生可能エネルギー普及事業について (1) 普及のためにどのような施策があるのか (2) 今後の再生可能エネルギーの見通しについて
18	吉 川 友 子	1 遠隔学習について (1) 休校期間中の実施について (2) 今後の実施について ア 具体的な内容・体制について イ 通常の実施としての遠隔学習について ウ 今後のスケジュールについて 2 空き家を利用した移住促進について (1) 住宅取得補助金の利用数 (2) 清掃費等補助金の利用について (3) 今後の取り組みについて

6月15日(月) 1番～ 6番
 6月16日(火) 7番～12番
 6月17日(水) 13番～18番